

鹿昆大賞受賞歴リスト

回	受賞年	一般の部	受賞理由	高校生以下の部	受賞理由
1	2002	鮫島 真一	オオスミヒゲナガカミキリの発見	早川 信義（ご家族）	身近な昆虫観察と発表
2	2003	熊谷 信晴	ホシボシキチョウの発見、飼育	安山 泰（ご家族）	吉野でオナガアゲハ発見
3	2004	福島 誠 久保田 義則	アサギマダラの精力的調査	春田 魁登	身近な昆虫観察と発表
4	2005	中峯 芳郎	吉野でジャノメチョウ発見	北島 裕紀	ナガウンモンクチバの発見
5	2006	林 悅子	志布志において蛾類生態解明	田中 貴大（父 直邦）	オオヤマミドリヒョウモンの採集
6	2007	大木 洋一	鹿児島県でのアカシジミの初採集	藏満 司夢	オトシブミ類の寄生蜂に関する研究
7	2008	熊谷 信晴	タイワンツバメシジミの生態解明	錦江湾高校サイエンスクラブ	オトシブミ類の継続調査、発表
8	2009	大坪 博文 久保田 義則	徳之島のカミキリムシ相解明 屋久島の甲虫相解明	松元 大昂	ベニモンコノハの採集
9	2010	青崎 幸夫	ホソハンミョウ等の新発見	駿河 拓矢	アオハダトンボの再発見
10	2011	三原 良行	シルビアシジミなどの保護	鍛治屋 友見	精力的な昆虫調査と標本作成技術
11	2012	大坪 博文	アカマダラハナムグリの再発見	長利 貴大（ご家族）	ヒサマツハチモドキアブ新発見、クロシジミの再発見
12	2013	鮫島 真一	ユワンオオエダシャクの発見		該当者なし
13	2014	榎戸 良裕 浜田 孝子	鹿児島県のハンミョウの記録総括 千貫平でオオウラギンヒョウモンを採集	松元 環大	51年振りのシータテハ成虫を採集
14	2015		該当者なし	前菌 佑磨 安田 和花菜 小溝 隼人 松元 音旺	タイリクアサギマダラの採集 9年間の昆虫採集活動 昆虫学会での発表 昆虫学会での発表
15	2016	大坪 修一	北薩地域におけるアオハダトンボの生息地調査	橋口 修平 橋口 優平	ベニモンコノハの採集と自宅周辺の観察・採集の継続
16	2017		該当者なし		該当者なし
17	2018	芝 敏晃 尾形 之善 宮山 修 守山 泰司	ウスバキトンボの大量飛来を記録 長島町のチョウ相解明	松元 音旺	継続した調査活動と積極的な発表姿勢
18	2019	新川 勉 岩崎 郁雄 今坂 正一	「日本のウラギンヒョウモン」の出版 甑島の甲虫相を SATSUMA に発表	恵 海斗 米倉 咲良	鹿児島市における偶産蛾の記録やタイワンカブトムシの発見と報告 高校サイエンス部を通じた旺盛な研究姿勢と国際的な成果発表
19	2020	秋葉 佳伸 水主 秀志 惠 海斗	ヒサマツミドリシジミの県内新産地を伊佐市で発見 21年振りに県本土でシロウラナミシジミを記録、発生地も発見 本県におけるマホロバキシタバ、県本土におけるアマミキシタバの初記録		該当者なし
20	2021	井上 寿昭 前田 広則 春田 敏 松木 和雄 宮川 続 【特別賞】 田中 章 【功労賞】 清水 俊朗	各種チョウ類の配偶行動の解明、発表 北薩地域のトンボ相解明 「ミカンコミバエ、ウリミバエ」の出版と南日本出版文化賞の受賞 長年にわたる迷チョウ調査と記録発表		該当者なし
21	2022	【特別賞】 福島 誠 久保田義則 【感謝状】 福田 晴夫 田中 洋	該当なし 継続的なアサギマダラのマーキング活動 創立時から多方面にわたる鹿昆への貢献		該当者なし

22	2023	<p>森一規 津田勝男 神園政行 田中和臣 江平憲治 【感謝状】 株式会社 南方新社（代表：向原祥隆）</p> <p>鹿児島県のカミキリムシ相の解明とそのまとめ 鹿児島県のトンボ相の解明とそのまとめ 鹿昆 70 周年の出版物への貢献</p>	該当者なし
23	2024	<p>江平憲治 今村久雄 芝 敏晃</p> <p>本県で新記録ナゴヤサナエ成虫の発見 トウキョウヒメハンミョウの長期的な観察</p>	該当者なし
24	2025	<p>井上寿昭氏 橋口修平</p> <p>迷チョウの飛来する蝶園の建設 南薩を中心とした各種昆虫の再記録・新記録</p>	<p>中野煌志</p> <p>南薩のギンイチモンジセセリ、霧島市のマサキオオツバメガ、スキバホウジャクの記録</p>

(敬称略)